



「ワオー！泣く子はいないか〜。」お父さん鬼の登場。
(2歳児 ひよこ組)



「見て見て、先生！こんな実がついていたよ！」
(3歳児 りす組)



「上手く歩けるように、支えているから大丈夫だよ。」
(4歳児 うさぎ組)

タイムテーブル

8:30	登園・オリエンテーション
9:30	各クラスにて紹介 遊びや活動の補助
11:30	給食準備 給食
13:00	午睡（絵本の読み聞かせ） ミニ懇談会（各クラス担任）
15:00	おやつ
15:45	帰りの集合時に修了証書渡し
16:00	降園



参加した保護者の感想

- 一人一人の子どものこと、思いを聞いてあげることの大切さ、また、たくさん子どもたちの気持ちに応えることの大変さ（体力・気力のいること）を実感しました。
- 自分の子どもだけでなく他の子どもさんとも触れ合えたり、話したりとても楽しく過ごせました。
- 避難訓練と一緒に参加させてもらいました。以前登った時よりも、セメントをしてあつたりと道はよくなっていたのですが、なかなか子どもたちを連れては大変ですね。フラフラと崖の方に寄っていったり、段が高いで一段上がるのに一生懸命ですね。それでもみんな泣きもせず頑張って登ったので、えらかったです。



お迎えした保育者・園の感想

- 体験する保護者が保育室の中で戸惑わないように、保育者が配慮をすることによって、子ども・保護者・保育者集団の中でも、相手に対する細やかな心遣いに繋がる心がけができつつあります。
- 保護者に保育を見せることは、保育者自身の資質向上が求められるため、「園内研修」などに積極的に取り組み、保育の質を高めていく保育者集団へと進んでいるように感じられます。
- これまで保育園との会話が少なかったと感じていた保護者の申し込みがあったことが、何よりの収穫でありうれしく思いました。